

古典に学ぶ「枕草子」

本単元で育成する資質・能力 課題発見・解決力

- 1 日 時 : 平成29年10月4日(水)
- 2 場 所 : 2年1組教室
- 3 学年・学級 : 2年1組 (男子15名 女子17名)
- 4 単 元 名 : 枕草子
- 5 単元について

(1) 単元観

本単元は中学校学習指導要領国語「B 書くこと(1)イ 自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫すること」「C 読むこと(1)エ 文章に表れているものの見方や考え方について、知識や体験と関連付けて自分の考えをもつこと」に基づいて設定している。

「枕草子」は2学年最初の古典単元である。本作品は、清少納言の美に対する感覚や感性が垣間見える名作である。本作品が平安時代から今日まで愛され親しまれてきたのは、日常に溢れている描写の切り取り方や清少納言の精練された言葉の選び方なども理由の1つとして挙げられるであろう。随筆文学のため、1年時既習の「竹取物語」のような物語的展開はないが、本作品が持つ独特のリズムや表現を感じ、現代を生きる自分たちと共通する部分(普遍性)を見つけるにふさわしい教材である。

(2) 生徒観(調査結果からみる課題)

事前に国語に関するアンケートを行った。結果は以下のとおりである。

①現在、国語に対して苦手意識があるか。

| ある | どちらかといえばある | どちらかといえばない | ない |
|-----|------------|------------|-----|
| 19% | 34% | 34% | 13% |

※国語が苦手だと感じ始めた時期はいつからか。(苦手意識のある生徒対象)

| 小学生 | 中学1年生 | 中学2年生 |
|-----|-------|-------|
| 63% | 31% | 6% |

②古典分野に苦手意識があるか。

| ある | どちらかといえばある | どちらかといえばない | ない |
|-----|------------|------------|----|
| 38% | 25% | 34% | 3% |

※苦手だと感じる理由を選べ。(苦手意識のある生徒対象)

| 古語単語の意味が分からない | 古語単語の意味はわかるが、話の内容が理解できない | 話の内容は理解できるが話のイメージがつかめない | 本文暗唱(課題)が苦手 |
|---------------|--------------------------|-------------------------|-------------|
| 39% | 22% | 16% | 23% |

全体に対して、国語に苦手意識を持っている生徒の方が高い割合となっていることがわかる。さらに、古典分野になるとその割合が高くなっている。教科書には現代語訳が書かれているものの、自分たちが普段使用しない古語単語に対しての戸惑いや難しいというイメージが先行しているように感じる。国語に苦手意識を持っている生徒も多い結果となっているが、実際の授業に対しては積極的に発言したり思考したりできる集団である。「古典は難しい」というイメージを払拭し、生徒の良さである積極性を生かしてほしい。

(3) 指導観(指導改善のポイント)

1年次3学期に実施された標準学力調査では、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直す設問における校内正答率は51.6%であり、目標値に13.4%及ばなかった。そのため既習事項ではあるが、本単元に入る前に基本的な歴史的仮名遣いの確認から丁寧に行う必要がある。

2年次1学期では、本文を読んで自分の意見や感想等をまとめる作業を繰り返し行ってきた。意欲的に取り組む生徒も多い中、自分の意見を持つことができない生徒や、自分の意見を的確に表現する語彙が乏しい生徒も見られた。2学期も継続して、自分の意見や感想等をまとめる作業を取り入れている。本単元においては清少納言宛に手紙(意見文)を書く、枕草子第1段の表現方法の特徴を捉えて自分なりの枕草子を書くという2つの創作活動を取り入れる。特に、手紙(意見文)では単に自分の意見を書き表すのではなく、読み手を意識しながら表現する力を身に付けさせたい。そのために、本作品を通して清少納言がどのような感性の持ち主なのかを生徒が的確に読み取り思考できるような授業運営を意識する。

また、生徒観からもわかるように古典に対して苦手意識をもっている生徒も多い。授業内でも本校の研究テーマである「ピア・サポート」を取り入れ、生徒間での助言、協働学習を通して古典に対する苦手意識の緩和を目指す。

単元の目標

○自分の立場及び伝えたい事実や事柄を明確にして、文章の構成を工夫する。

【学習指導要領解説国語編 書くことイ】

○古典に表れたものの見方や考え方に触れ、清少納言の思いなどを想像する。

【学習指導要領解説国語編 伝国ア(イ)】

単元の評価規準

| 国語への関心・意欲・態度 | 書くこと | 読むこと | 言語についての知識・理解・技能 |
|---|---|---|---|
| 言葉遣いや仮名遣いの違い、古文の持つリズムなどに興味や関心を持ち、進んで古文に親しもうとする。 | 「枕草子」の特徴や清少納言の感性を捉え、自分なりの「枕草子」を創作したり手紙(意見文)を書いたりすることができる。 | 「枕草子」の季節感や清少納言の感性を味わいながら音読することができる。清少納言にとって「うつくしきもの」「をかし」「あ | 清少納言のものの見方や考え方に触れ、自分のものの見方や考え方を広げようとする。 |

| | | | |
|--|--|-------------------------|--|
| | | はれ」の対象となっているものを的確に理解する。 | |
|--|--|-------------------------|--|

6 指導と評価の計画

全5時間 (本時は2/5)

| 次 | ○学習内容 (時数) ・ポイントになる生徒の思考 | 主な学習内容 | | | | 資質・能力の評価 | |
|---|--|--------|---|---|---|---|--|
| | | 関 | 書 | 読 | 言 | | 評 価 規 準 |
| 1 | <p>○「枕草子」が書かれた時代や清少納言についての知識を深める。</p> <p>(1)</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #E0B0B0; padding: 2px; display: inline-block;">課題の設定</div> | ○ | | | | 平安時代の様子や平安文学、随筆の特徴についての知識を身につけている。 | |
| 2 | <p>○清少納言は、どのようなものを「うつくしきもの」として挙げているのか読み取る。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #E0B0B0; padding: 2px; display: inline-block;">情報の収集</div> <p>○「うつくしきもの」からわかる清少納言の感性を考える。</p> <p>・「うつくしきもの」として挙げられているものには、どのような共通点があるのだろうか。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #E0B0B0; padding: 2px; display: inline-block;">整理・分析</div> <p>○清少納言宛てに手紙(意見文)を作成する。</p> <p>(2) (本時1/2)</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #E0B0B0; padding: 2px; display: inline-block;">まとめ・表現</div> | | | ○ | ○ | <p>清少納言にとって「うつくしきもの」の対象となっているものを的確に理解する。</p> <p>「うつくしきもの」として挙げられているものの共通点を考え、清少納言の感性を捉えることができる。</p> <p>自分の感覚と比べながら、清少納言宛てに手紙(意見文)を書くことができる。</p> | <p>課題発見・解決力</p> <p>清少納言が手紙(意見文)を読んで納得(賛同)できるような内容にするためには、どのような内容を踏まえ</p> |

| | | | | | | |
|---|--|--|--|---|--|--|
| | 振り返り | | | | | て書けばよいか考えている。 |
| 3 | <p>○清少納言がどのようなものに対して「をかし」「あはれなり」と感じているのか読み取る。</p> <p>情報の収集</p> <p>○清少納言の感性（美に対する意識）を捉える。</p> <p>整理・分析</p> <p>○「枕草子」の特徴を理解し活用する。（２）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し使用されている表現はないだろうか。 ・風景の切り取り方はどうだろうか。 <p>まとめ・表現</p> <p>振り返り</p> | | | ○ | <p>清少納言にとって「をかし」「あはれ」の対象となっているものを的確に理解する。</p> <p>○ 清少納言のものの見方や考え方に触れ、自分のものの見方や考え方を広げようとする。</p> <p>○ 自分の好きな季節を1つ選び、枕草子冒頭文の特徴を踏まえて創作する。生徒間で見せ合い、アドバイスしたり評価したりすることができる。</p> | <p>課題発見・解決力</p> <p>『枕草子』の特徴を踏まえた」という条件を満たすためにはどのようなポイントを押さえて創作すれば良いのかを見つけ出そうとしている。</p> |

7 本単元において育成しようとする資質・能力との係わり

本校において、重点的に育成しようとする資質・能力は次の6つである。

| | |
|---------|---------------------|
| 知識 | ①将来に通用する基礎学力 |
| スキル | ②課題発見・解決力 ③人間関係形成能力 |
| 意欲・態度 | ④チャレンジ精神 ⑤耐える力 |
| 価値観・倫理観 | ⑥人としての思いやり |

この中でも、本単元では、特に次の点に重点を置くものとする。

【スキル】

②課題発見・解決力

・必要な情報を読み取り、課題解決のために必要な情報かどうかを的確に判断し、作品として表現する能力を身に付ける。

8 本時の展開

(1) 本時の目標

清少納言はどのような感性の持ち主だと言えるか考え、それを基に意見文を書くことができる。

(2) 観点別評価規準

自分の考えを、根拠を挙げて説明することができる。(書)

・清少納言にとって「うつくしきもの」の対象となっているものを的確に理解する。(読)

清少納言のものの見方や考え方に触れ、自分のものの見方や考え方を広げようとする。(言)

(3) 学習の展開 (2時間目/全5時間)

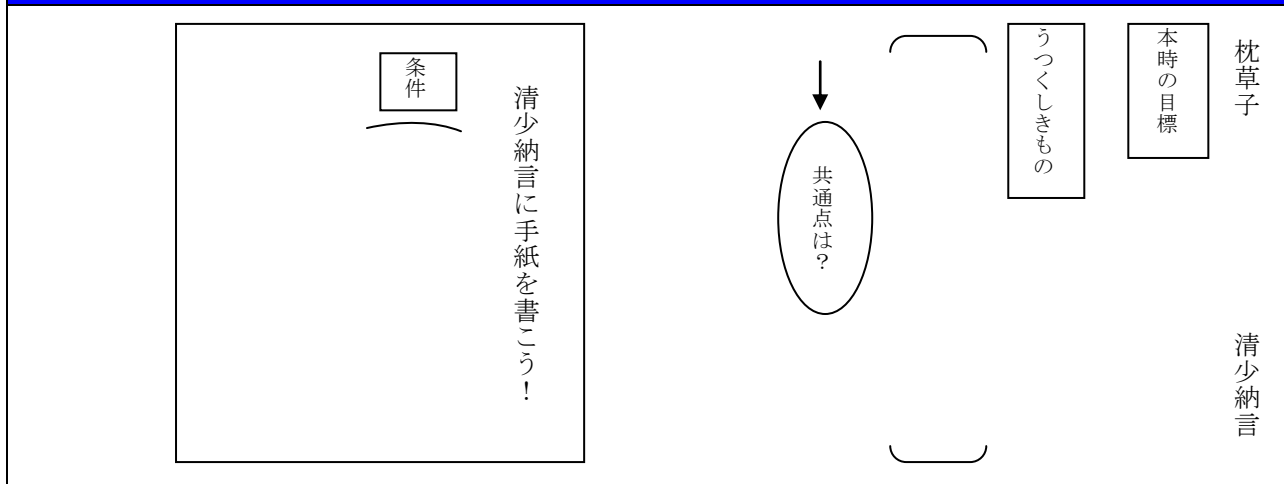
| | 学習活動 | 指導上の留意事項■ (努力を要する生徒への指導 の手立て◆) | 観点の評価○ 資質能力の評価● |
|----|--|---|---|
| 導入 | <p>前回授業での既習内容確認をする。</p> <p>本文を音読する。</p> <p>本時の目標を確認する。</p> | <p>■平安文学、清少納言に関する確認をする。</p> <p>■歴史的仮名遣いを確認する。</p> | |
| | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 時空を超えて清少納言とつながろう </div> | | |
| 展開 | <p>「うつくしきもの」の意味を確認する。</p> <p>「うつくしきもの」としてどのようなものが挙げられているかを確認する。</p> <p>「うつくしきもの」として挙げられているものの共通点を見つける。 (清少納言の感性について考える)</p> <p><予想される生徒の反応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さいこども (本文中に多く挙げられているため) ・小さくて可愛らしいもの ・見ていると笑顔になれるもの (本文中に挙げられているもののイメージより) | <p>■ワークシートに挙げ、全体で確認する。</p> <p>■「うつくしきもの」として挙げられているもののイメージに着目させる。</p> <p>■まず個人思考→グループ(ペア)思考の指示を出す。</p> <p>◆円滑な意見交流ができるよう適宜机間指導を行う。</p> | <p>●「うつくしきもの」として挙げられている例を的確に読み取り理解する。</p> <p>○どのようなものが清少納言にとって「うつくしきもの」であるかを考察し表現している。 【ワークシート】</p> |

| | | | |
|-----|---|--|---|
| | <p>ピア・サポート 生徒間の意見交流を通して、自分だけでは共通点や適当な表現が見つからない生徒の思考を深める。</p> <p>清少納言に対して手紙（意見文）を書く。 テーマ例：①「うつくしきもの」として挙げられているものに対しての私の意見。 ②清少納言に対して私がおすすめた「うつくしきもの」等。</p> <p>ピア・サポート 生徒間の助言や推敲を通して、より清少納言が納得（賛同）できるような作品を目指す。</p> | <p>■書き方の例を提示。以降適宜机間指導を行う。 ◆清少納言が手紙（意見文）を読んで納得（賛同）できるような内容を目指すよう助言する。 ◆手紙（意見文）がなかなか書き進まない生徒や仕上がった生徒に対しての助言・推敲を促す。</p> | <p>●清少納言の「うつくしきもの」の共通点を見つけ出し、清少納言が納得（賛同）できるような手紙（意見文）を創作することができる。【ワークシート】</p> |
| まとめ | <p>本時の振り返り 次回予告（意見文交流予告）</p> | <p>■ワークシート自己評価欄に評価を記入し、回収の指示を出す。</p> | |

（４）本時で育成したい資質・能力の評価規準

| 資質・能力 | 評価規準 |
|----------|---|
| 課題発見・解決力 | <p>A 清少納言の「うつくしきもの」の共通点を見つけ出し、清少納言が納得（賛同）できるような手紙（意見文）を、構成や表現を工夫して創作することができる。</p> <p>B 清少納言の「うつくしきもの」の共通点を見つけ出し、清少納言が納得（賛同）できるような手紙（意見文）を創作することができる。</p> <p>C 清少納言の「うつくしきもの」の共通点を見つけ出し、清少納言が納得（賛同）できるものは何かを考えることができる。</p> |

9 板書計画



手紙（意見文）例

清少納言様

あなたの「枕草子」を読みました。①私も小さい子どもが好きなので、共感できる部分がありました。②そんなあなたがかawaiiと感じるものを知り、現代に生きる私からあなたへおすすめしたいものがあります。それは、○○○です。なぜおすすめしたいかと言うと、・・・・・・・・からです。

③またあなたの作品を読みたいです。

評価基準

- ①「枕草子」に対しての感想を述べている。
- ②清少納言に勧めたいものを挙げ、その理由も述べている。
- ③手紙の締めとしてふさわしい文章を末文に用いている。